

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号：CRC-129

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん (RAS野生型)	Cmab + mFOLFOX6 (Cmab : biweekly)	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	J Clin Oncol 27: 663-71, 2009 Br J Cancer 107: 1037-43, 2012

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート ボラミン 生理食塩液	6.6mg 5mg 50mL	点滴静注	5分	↓													
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓													
③	アービタックス 生理食塩液	500mg/m ² 500mL	点滴静注	初回 120分 2回目~ 60分	↓													
④	生理食塩液	100mL	点滴静注	60分	↓													
⑤	デキサート アロキシ 生理食塩液	6.6mg 0.75mg 50mL	点滴静注	15分	↓													
⑥	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
⑦	エルプラット* 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL	点滴静注 (側管)	120分	↓													
⑧	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓													
⑨	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	→													
*⑥と⑦は同時に投与																		

<注意事項/備考>

- ✓ Cmab : 初回400mg/m²を2時間かけて投与、2回目以降は1時間かけて投与 (いずれも、生食に溶解し全量500mLに調製)
- ✓ Cmab投与後の経過観察時間について : 経過によっては省略可 (生食50mL 5分に変更)
- ✓ 検査 : 定期的な血中Mg値のモニタリングを (適宜Mg補正を)
- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与 / オキサリプラチンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓
- ✓